



健康相談会、アンケート調査などそれぞれのミッションを終えた宮城民医連のみなさん

4/28 移動なんでも相談会
女川町運動公園仮設住宅

We ♥ 女川



女川医療センターの裏側に芝桜が植えられていた。まだ瓦礫が散乱する町に、ピンクの芝桜が希望を与えているようだった。

震災直後、いちご農園を解放し喜ばれる



箱詰め作業の様子 (仮設の皆さんにたくさんの差し入れありがとうございました)

いちご摘み取り農園



ベリーズファーム **FUSHIMI**

4月28日、女川仮設住宅の健康相談会に向かう途中、被災した人に、地元のイチゴを届けたくて、石巻河南ICを降りてすぐのいちご摘み取り農園に立ち寄った。

ご主人の伏見文仁さん(35)にお話を聞くと、農園は震災を免れた。震災直後は水道も出なかったのでいちご農園を解放し、市民のみなさんに大変喜ばれたとの事でした。今年も真っ赤な“紅ほっぺ”が美味しく実りましたが、少し心配でお客さんの入りはどうかと尋ねると、「今までは子どもさん連れが多かったのですが、今年は昨年震災の時いらした大人の方も多いですよ。坂総合病院の矢崎先生もよく買いに来てくれます」と話してくれた。

これから女川の仮設住宅に行くことを話したら、ダンボールに2箱、山積みの“紅ほっぺ”を頂いた。県連事務局の高橋と神馬で、仮設のみなさんに配布致しました。本当に有難うございました。

いちご摘み取りは、60分食べ放題、大人千円
小学生は半額。6月頃までやっていますとの事。



<ベリーズファーム FUSHIMI>
石巻市蛇田字新沼田 489-1
TEL (携帯) 080-6058-1583

